

設 立 趣 旨 書

1. 趣旨

多摩川は山梨県笠取山を水源地とし、延長138km（都内9.8km）の一級河川です。

東京都を貫流して東京湾に注ぎ、昔から都民の重要な上水源となってきた馴染みの深い川です。

1960年代から水質汚濁が著しくなり、生態系が大きく破壊されてきました。

その後、1970年の水質汚濁防止法の設立などに伴い、排水規制、水質監視測定、下水処理整備等により水質改善がされてきました結果、以前よりは綺麗になってきましたが、まだまだ汚れが残っており、また生態系保全において重要な価値を持つ多摩川河口干潟の葦原には長年にわたる膨大なゴミが蓄積されており、ヘドロの除去も進んでいないことから、改善の余地は多く見られる状況にあります。

そのような中で、2012年より「東京スカイツリー1個分のゴミを1年以内に拾う」企画を立案し、ボランティアによる多摩川河口干潟の清掃活動を実施してきました。

インターネットを活用した訴求活動も効果を示し、8ヶ月間で目標を達成、翌年には0.6haの葦刈りを実施して、その経過を観測してきました。

今後は更に清掃範囲と葦刈りの範囲を拡大化していくとともに、ヘドロの除去や水質改善などの施策も実施することで生態系保全に寄与していきたいと考えています。

今回法人として申請するに至ったのは、活動範囲の拡大に伴って学術的なアセスメントや行政への説明、地域住民からの理解と協力などを得る必要があり、社会的に認められた公的な組織にしていくことが必要であると考えたためです。

また、その事業目的はあくまでも共益的ではなく、公益的でなければならないことから特定非営利活動法人格を取得するのが最適であると考えました。

法人化することによって、組織を確立、発展することが出来れば、多摩川全体の水循環改善に寄与出来るとともに、他の河川にも横展開することで、河川の水が流れ込む東京湾全体を改善することにも繋がっていくことが期待されます。

2. 申請に至るまでの経過

2011年 任意団体ジェイ・エヌ・アイプロジェクト発足

2012年 清掃活動「東京スカイツリー1個分のゴミを1年以内に拾う」を企画

2013年 多摩川河口干潟にて0.6haの葦刈りを実施。

2019年6月 法人化に向けて活動を再開

同年 7月 会員間で法人化の意思確認

同年 8月 設立総会開催

2019年8月25日

法人の名称 特定非営利活動法人レインボーフィッシュ

設立代表者 鎌塚 裕二郎